

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年2月9日

【四半期会計期間】 第89期第3四半期(自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)

【会社名】 ブラマテルズ株式会社

【英訳名】 Pla Matels Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 井 上 正 博

【本店の所在の場所】 東京都品川区北品川四丁目7番35号

【電話番号】 (03) 5789 - 9700

【事務連絡者氏名】 経理部部長 高 木 響 夫

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区北品川四丁目7番35号

【電話番号】 (03) 5789 - 9700

【事務連絡者氏名】 経理部部長 高 木 響 夫

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第 1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第88期 第 3 四半期 連結累計期間	第89期 第 3 四半期 連結累計期間	第88期
会計期間	自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年12月31日	自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年12月31日	自 平成28年 4 月 1 日 至 平成29年 3 月31日
売上高 (千円)	38,407,782	44,511,928	51,752,393
経常利益 (千円)	533,009	870,598	783,351
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (千円)	420,021	571,794	526,407
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	154,072	982,835	539,082
純資産額 (千円)	8,897,387	10,078,512	9,282,397
総資産額 (千円)	24,412,901	27,416,122	24,185,577
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	49.14	66.89	61.58
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	36.3	36.8	38.3

回次	第88期 第 3 四半期 連結会計期間	第89期 第 3 四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成28年10月 1 日 至 平成28年12月31日	自 平成29年10月 1 日 至 平成29年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	26.89	23.07

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は、以下のとおりであります。

第2四半期連結会計期間において、PLA MATELS VIETNAM CO., LTDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

この結果、平成29年12月31日現在では、当社グループは、当社、親会社、子会社12社及び関連会社2社により構成されることとなりました。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年12月31日)におけるわが国経済は、外需の持ち直しや内需の底堅さを背景に景気は引き続き回復基調にあります。

資源価格上昇を背景とした大手素材メーカーによる値上げの動きを受けて、当社取扱い商材についても価格上昇基調が続いております。また、当社グループの海外関連業績に大きな影響を与える為替レートも、円安傾向が継続しております。

このような状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は44,511百万円(前年同期比15.9%増)、営業利益は901百万円(同58.0%増)、経常利益は870百万円(同63.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は571百万円(同36.1%増)となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は27,416百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,230百万円増加いたしました。その要因は、営業債権並びに棚卸資産の増加を主とした流動資産の増加額2,681百万円及び投資有価証券を主とした固定資産の増加額548百万円によるものであります。

また、負債は前連結会計年度末に比べ2,434百万円増加し、17,337百万円となりました。その要因は主として営業債務並びに短期借入金の増加による流動負債の増加額2,057百万円及び長期借入金並びに繰延税金負債の増加を主とした固定負債の増加額376百万円によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末より796百万円増加し10,078百万円となり、自己資本比率は36.8%となりました。

(3) 経営方針・経営戦略等

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

(6) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

「資金需要」

当社グループの資金需要の主なものは、運転資金、法人税等の支払い、借入金の返済、配当金の支払い等であります。

また、その資金の源泉といたしましては、営業活動によるキャッシュ・フロー、金融機関からの借入等により必要とする資金を調達しております。

(7) 従業員数

当第3四半期連結累計期間において、連結会社又は提出会社の従業員数の著しい増減はありません。

(8) 生産、受注及び販売の実績

当第3四半期連結累計期間において、生産、受注及び販売実績の著しい変動はありません。

(9) 主要な設備

当第3四半期連結累計期間において、主要な設備の著しい変動及び主要な設備の前連結会計年度末における計画に著しい変更はありません。

(10) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、継続的な金融緩和の影響により景気の緩やかな拡大傾向が続き、オリンピック関連投資の本格化、人手不足に対応した省力化投資の増加等から、旺盛な企業設備投資が継続するものと見込んでおります。また、海外経済は先進国の着実な成長に加え、その好影響の波及や各国の政策効果によって、新興国経済の堅実な回復が見込まれることから海外経済全般として拡大基調が継続するものと見込んでおります。但し、米国の経済政策運営やそれが国際金融市場に及ぼす影響並びに中東の資源国経済に関連する地政学リスクに関しては引き続き注視が必要な状況とみております。

当社グループといたしましては、これらの追い風を有効に活用するとともに、金融引き締めリスクにも対応することを念頭に、当社グループ全体として営業情報の迅速かつ有効な活用を強化し、また与信リスク管理を徹底し貸し倒れリスクを回避することで、一層の企業財務体質強化に努めて参ります。

また、引き続きグローバル化が進展する中、特に中国地域・アセアン経済圏に力点を置いた海外展開を積極的に推進して参ります。そのため、ブラマテルズ本体のみならず、国内・海外の連結子会社を含めた当社グループ一丸となった有機的な営業面における連携を図り、当社主要顧客のグローバル戦略に呼応し、迅速かつ柔軟な対応により、プラスチック専門商社としての存在価値を更に向上させて参ります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	25,600,000
計	25,600,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成29年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成30年2月9日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	8,550,000	8,550,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株 であります。
計	8,550,000	8,550,000	-	-

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成29年10月1日～ 平成29年12月31日	-	8,550,000	-	793,050	-	721,842

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成29年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成29年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式（自己株式等）	-	-	-
議決権制限株式（その他）	-	-	-
完全議決権株式（自己株式等）	（自己保有株式） 普通株式 1,600	-	-
完全議決権株式（その他）	普通株式 8,546,900	85,469	-
単元未満株式	普通株式 1,500	-	-
発行済株式総数	8,550,000	-	-
総株主の議決権	-	85,469	-

【自己株式等】

平成29年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
ブラマテルズ株式会社	東京都品川区北品川 四丁目7番35号	1,600	-	1,600	0.02
計	-	1,600	-	1,600	0.02

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成29年10月1日から平成29年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,123,963	3,026,243
受取手形及び売掛金	14,456,712	3 16,048,863
電子記録債権	1,472,991	3 2,129,085
商品及び製品	1,924,352	2,291,065
仕掛品	13,292	9,622
原材料及び貯蔵品	32,454	39,232
繰延税金資産	56,432	57,320
その他	354,049	516,001
貸倒引当金	5,324	6,710
流動資産合計	21,428,923	24,110,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	651,124	645,553
減価償却累計額	497,361	500,926
建物及び構築物（純額）	153,763	144,626
機械装置及び運搬具	187,156	188,536
減価償却累計額	176,531	176,771
機械装置及び運搬具（純額）	10,624	11,764
工具、器具及び備品	119,891	123,531
減価償却累計額	101,124	101,357
工具、器具及び備品（純額）	18,766	22,174
土地	158,915	158,915
リース資産	102,720	108,808
減価償却累計額	78,149	87,161
リース資産（純額）	24,571	21,646
有形固定資産合計	366,641	359,128
無形固定資産		
リース資産	2,393	1,343
その他	97,846	55,372
無形固定資産合計	100,240	56,716
投資その他の資産		
投資有価証券	1,954,383	2,563,529
差入保証金	107,742	105,849
破産更生債権等	4,147	4,287
繰延税金資産	6,152	6,358
その他	221,492	213,818
貸倒引当金	4,147	4,287
投資その他の資産合計	2,289,771	2,889,556
固定資産合計	2,756,653	3,305,400
資産合計	24,185,577	27,416,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,814,403	3 11,491,345
短期借入金	2,832,884	3,244,433
1年内返済予定の長期借入金	491,000	433,000
未払法人税等	164,943	147,879
賞与引当金	86,362	72,377
その他	319,793	378,039
流動負債合計	13,709,387	15,767,075
固定負債		
長期借入金	332,000	514,000
役員退職慰労引当金	87,595	90,095
退職給付に係る負債	282,100	286,376
繰延税金負債	344,050	543,678
その他	148,047	136,385
固定負債合計	1,193,792	1,570,535
負債合計	14,903,180	17,337,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,050	793,050
資本剰余金	721,849	723,962
利益剰余金	6,567,829	6,985,754
自己株式	979	979
株主資本合計	8,081,749	8,501,786
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	771,976	1,184,457
繰延ヘッジ損益	3,513	1,718
為替換算調整勘定	402,450	390,549
その他の包括利益累計額合計	1,170,913	1,576,725
非支配株主持分	29,733	-
純資産合計	9,282,397	10,078,512
負債純資産合計	24,185,577	27,416,122

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	38,407,782	44,511,928
売上原価	35,995,296	41,615,630
売上総利益	2,412,485	2,896,298
販売費及び一般管理費		
運賃	188,475	220,746
役員報酬	87,639	88,964
給料	550,938	589,576
賞与	67,007	98,791
賞与引当金繰入額	66,586	73,507
退職給付費用	31,257	30,589
役員退職慰労引当金繰入額	9,350	10,500
福利厚生費	124,709	137,140
旅費及び交通費	69,610	81,487
賃借料	134,015	133,418
支払手数料	81,238	90,402
租税公課	26,435	27,705
減価償却費	66,456	65,123
貸倒引当金繰入額	5,813	1,526
その他	332,565	345,762
販売費及び一般管理費合計	1,842,099	1,995,243
営業利益	570,386	901,054
営業外収益		
受取利息	2,124	2,333
受取配当金	26,765	33,511
仕入割引	297	327
その他	10,114	10,819
営業外収益合計	39,301	46,992
営業外費用		
支払利息	38,906	47,994
売上割引	8,944	10,214
持分法による投資損失	2,781	226
為替差損	20,525	10,336
手形売却損	2,448	3,746
その他	3,072	4,930
営業外費用合計	76,679	77,449
経常利益	533,009	870,598

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	-	47
投資有価証券売却益	92,700	-
特別利益合計	92,700	47
特別損失		
固定資産売却損	1,388	-
固定資産除却損	1,049	145
減損損失	25,394	-
特別損失合計	27,832	145
税金等調整前四半期純利益	597,877	870,500
法人税等	175,304	293,475
四半期純利益	422,572	577,024
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,550	5,229
親会社株主に帰属する四半期純利益	420,021	571,794

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	422,572	577,024
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金（税引前）	264,189	599,158
繰延ヘッジ損益（税引前）	23,429	7,570
為替換算調整勘定（税引前）	430,390	5,183
持分法適用会社に対する持分相当額	34,973	6,717
その他の包括利益に係る税効果額	90,754	189,016
その他の包括利益合計	268,499	405,811
四半期包括利益	154,072	982,835
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	151,522	977,605
非支配株主に係る四半期包括利益	2,550	5,229

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	
第2四半期連結会計期間において、PLA MATELS VIETNAM CO., LTDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。	

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	
税金費用の計算	税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
受取手形割引高	210,893千円	255,111千円

2. 保証債務

次の関係会社について、金融機関からの借入に対して、債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成29年3月31日)			当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)		
保証先	金額	内容	保証先	金額	内容
TOYO INK COMPOUNDS VIETNAM CO., LTD.	168,368千円	借入債務	TOYO INK COMPOUNDS VIETNAM CO., LTD.	194,061千円	借入債務

3. 四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権

四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権の会計処理については、手形交換日または決済日をもって決済処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
受取手形	- 千円	206,183千円
電子記録債権	- 千円	167,380千円
支払手形	- 千円	191,759千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
減価償却費	78,664千円	76,628千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月23日 定時株主総会	普通株式	68,386	8.0	平成28年3月31日	平成28年6月24日	利益剰余金
平成28年10月27日 取締役会	普通株式	68,386	8.0	平成28年9月30日	平成28年12月6日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月23日 定時株主総会	普通株式	76,934	9.0	平成29年3月31日	平成29年6月26日	利益剰余金
平成29年10月27日 取締役会	普通株式	76,934	9.0	平成29年9月30日	平成29年12月6日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社及び連結子会社の事業は、合成樹脂関連商品の販売等並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下の通りであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	49円14銭	66円89銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	420,021	571,794
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(千円)	420,021	571,794
普通株式の期中平均株式数(株)	8,548,310	8,548,310

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

第89期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)中間配当について、平成29年10月27日開催の取締役会において、平成29年9月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額 76,934千円

1株当たりの金額 9円00銭

支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成29年12月6日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成30年2月9日

ブラマテルズ株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山 田 大 介 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 中 山 博 樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているブラマテルズ株式会社の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成29年10月1日から平成29年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ブラマテルズ株式会社及び連結子会社の平成29年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。